

人と環境に優しいツキ板。

その素晴らしさを、もっと多くの方に知ってほしい。

社会や暮らしの中で、もっとツキ板を利用してほしい。

そんな願いを込めて制定しました。

10月18日は 「ツキ板の日」

ツキ板とは、昔の手工具による製造方法に由来する言葉で、木材を鉋かんばで突いて(強く押して)削り出した板という意味です。

この「鉋」と10月の陰暦「神無月」の語呂合せ、そして「十」と「八」を組み合わせると「木」になることから、10月18日を「ツキ板の日」としました。

ツキ板は自然の造形美

ツキ板は、家具や建築物の内装、楽器などの装飾表面材として広く使用されています。特殊な紙などに木目模様をプリントした製品もありますが、ツキ板は正真正銘の天然木です。木目の美しさ、香り、触れるたびに伝わる温もりは、人に安らぎを与え、暮らしを豊かに彩っています。

ツキ板はエコマテリアル

ツキ板の厚さは、わずか0.2mm。木材1㎡から削り出すと5000㎡もの面積の板を取ることができるため、貴重な木材資源を最大限に利用することができます。また樹木は、大気中の二酸化炭素を炭素として幹に貯蔵しており、木材として使用されている間は二酸化炭素を放出しません。天然木から作られているツキ板も同じ能力を持っています。

全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会（略称：全天連）

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階 URL <http://www.zentenren.or.jp>
TEL. 03-6240-0865 FAX. 03-6240-0875 E-mail info@zentenren.or.jp